

長引くその咳、もしかして結核？

厚生連健康管理センターかがわ 保健師 杉尾 純子さん

結核は、決して昔の病気ではありません。今も世界中で蔓延している感染症で、日本では高齢者が半数以上を占めますが、すべての年代で発症し、たくさんの方が亡くなっています。

結核はどのように感染する？

- ◆ 感染者が咳やくしゃみをすると結核菌が飛び散ります。その菌を他人が吸い込むことで感染します。
- ◆ 結核菌が肺の中で増えると、炎症が起こり症状が出ます。やがて肺が壊され、治療をしないと死に至る恐ろしい病気です。
- ◆ 感染してもすぐに発症せず、何年も経つて免疫力が弱まった時に発病することがあります。昔は結核が蔓延していたので、高齢者は要注意です。
- ◆ 乳幼児は免疫力が弱いため、髄膜炎などの重篤な結核を発症しやすく注意が必要です。

こんな症状に注意

症状が進むと

- | | |
|---------------|----------------|
| ・ 咳が2週間以上続く | ・ だるさや息切れがみられる |
| ・ 痰が出る | ・ 血の混じった痰が出る |
| ・ 寝汗をかく | ・ 喘息がみられる |
| ・ 発熱(微熱)が続く | ・ 呼吸困難が生じる |
| ・ 食欲がない・体重が減る | |

～保健師さんの健康チェック～

お元気ですか？

- ◆ 病気の重症化と、周りへの感染を防ぐため、早めに受診しましょう。
- ◆ 年に一度の健康診断も、結核の発見に有効です。
- ◆ 結核は治療で治る病気です。「結核かも?」と思ったら…